

平成29年度 教育行政懇談会資料

平田村立蓬田小学校PTA

蓬田小学校では、PTA実数である137家庭にご協力をいただきました。ありがとうございました。お寄せいただいた意見等の集計結果は、次の枠内にまとめましたのでご覧ください。

1 本校の結果報告

(1) 子ども

- ①テレビ、ゲーム、スマホの時間を少なくします。
- ②時間やルールを決めて利用します。
- ③宿題やお手伝いなどやることをやってから利用します。
- ④1日1時間以上はネットやゲームを行いません。
- ⑤9時以降はネットやゲームなどを行わず、規則正しい生活をします。
- ⑥インターネットやゲームを行うときは、大人の目の届くところで行います。
- ⑦ゲームの時間を少なくして、家族とのコミュニケーションの時間を大切にします。

(2) 大人

- ①家族との時間を優先し、家族みんなが笑顔で過ごせるようにします。
- ②子どもたちと過ごす時間を大切にし、会話の時間を増やししながら学校での出来事を把握します。
- ③スマホを利用するときは、大人の目の届くところで行わせます。
- ④子どもが何をしているのかを把握し、間違った使い方をしないよう、正しい使い方を教えます。
- ⑤時間を決めて行わせ、やるべきことをするまではネットやゲームをやらせません。
- ⑥大人が手本を見せて、正しいことをしながら教え育てます。
- ⑦家族でネット利用やゲームに関するルールを決め、家族みんなですります。
- ⑧ノーメディアデーを中心に、家族で読書をしたり、絵本の読み聞かせをしたり、ボードゲームや工作、一緒に身体を動かすなどテレビ、ネット、ゲーム以外に楽しめる物を見つけて過ごします。

これらの意見から、考察を申し上げます

まず、子どもと大人に共通してあげられた意見は、ルールを決めるということです。ルールを明確にし、しっかりと子どもも大人も守りながら電子メディアを利用することはとても大切なことだと思います。「子どもと決めたルールを大人も守る。大人だからという理由は使わない。」という意見を書いてくださったご家庭もありました。正しい利用の仕方を身に付けさせていくためにもルール作りは必要だと思います。

また、「コミュニケーションをとる時間を多くする。」という意見も共通しています。子どもたちは、ゲームやスマホを利用する時間を少なくして、大人は、子どもたちの話をじっくり聞く機会を確保していく。そうして一緒に会話を楽しむことで、学校での出来事を把握したり、子どもたちの思いも感じたりすることができます。そういったコミュニケーションを大切にすることこそ、家族みんなが笑顔で過ごせるようになるのかもしれない。



このことから、次の2点を推進し、ひらたスマイル宣言として明文化していくことが重要ではないかと考えます。

1点目は、家族でしっかりとルールを決め、家族全員で守ることを推進する。

2点目は、電子メディア以外に家族で楽しめる物を見つけ、コミュニケーションをとる機会を増やすことを推進するという事です。

よって

- ・子ども：家族でしっかりとルールを作り、きちんと守ります。
- ・大人：電子メディアに頼らず、家族でコミュニケーションをとる時間を大切にします。

この2つを「ひらたスマイル宣言(案)」としてはいかがでしょうか。